

VIVID SOUND X HYBRID COLORS

SONIC COLORS ORIGINAL SOUNDTRACK



Reach For The Stars - Opening Theme -

Take off at the speed of sound
Bright lights and colors all around

I'm running wild livin' fast and free
Got no regrets inside of me

★ Not looking back
Not giving up
Not letting go
I'll keep on running

★★ I'm gonna reach for the stars
Although they look pretty far
I'm gonna find my own way
And take a chance on today

★★★ A sky with stars so bright
The colors feel so right
I've never felt like this
I'll keep on running

A sky with stars so bright
The colors feel so right
Just take my hand we're gonna
Reach for the stars tonight... tonight...

Wake up livin' day by day
Do what I want and I'll do it my way

The world is flying right below my feet
Got no regrets inside of me

★ Repeat

★★ Repeat

★★★ Repeat

I got it in my sight
The colors feel so right
Got my feet of the ground
I'll keep on running

Oh, I can feel it now
The colors all around
Just take my hand
We're gonna reach for the stars...

Just take a chance
We'll do it right, oh yeah
We're gonna reach for the stars

Just take my hand
We'll take a chance tonight
Reach for the stars tonight...
tonight...

音速で飛び立てば
まばゆい光と鮮やかな色があふれてる

自由気まま 勝手に生きてるのさ
後悔なんてしない

★振り返らない
あきらめない
やめちまったりしない
オレは走り続ける

★★星を掴んでやる
どんなに遠くで光っていても
オレのやり方を見つけてるんだ
今日という日に賭けてみるさ

★★★星空はまぶしく輝き
色鮮やかな光がオレを呼んでる
こんな気持ち初めてなんだ
オレは走り続ける

星空はまぶしく輝き
色鮮やかな光がオレを呼んでる
さあ 一緒に行こう
今夜こそ 星に手が届くはずさ

その日その日を生きてる
自分のやり方でやりたいことだけをやる

世界はオレの足下で回ってる
後悔なんてしない

★ Repeat

★★ Repeat

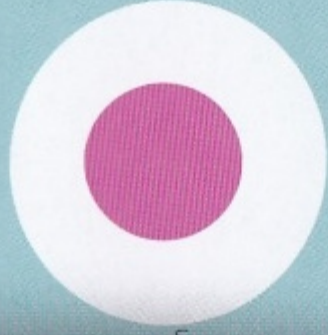
★★★ Repeat

もうすぐ手が届くさ
色鮮やかな光がオレを呼んでる
手応えはあるんだ
オレは走り続ける

オレには感じる
色鮮やかな光があふれてること
さあ 一緒に行こう
今夜こそ 星に手が届くはずさ

賭けてみるんだ
オレたちではできないはず Oh yeah
今夜こそ 星に手が届くはずさ

さあ 手を取って
オレたちは今夜賭けてみる
今夜こそ 星に手が届くはずさ
今夜こそ



When our management told us that SEGA wanted us to work on music for the latest Sonic game, we almost didn't believe them. We are such huge Sonic fans and the fact that we would now be a part of a Sonic game was almost too good to be true!

「ソニックの新作でSEGAと一緒に仕事をしたい」と、マネージャーが使りに伝えたとき、「まさか」と思ったね。僕たちはすごいソニックのファンだから、そのゲームの一部を担うという現実是最高なことだったよ!

Jean Paul - Cash Cash

We literally own almost every single Sonic game ranging from "Sonic The Hedgehog" for the genesis, to "Sonic Unleashed". We grew up playing Sonic games, and still love them to this day!! Working on "Reach For The Stars" and "Speak With Your Heart" was an awesome experience. In "Speak With Your Heart" I was able to use my signature talk-box vocal effect, which I use in most of Cash Cash music. It gave a cool futuristic sound that compliments the feeling of the game perfectly. We are all honored to be part of Sonic Colors and hope that maybe we will be lucky enough to work with Sonic again in the future!!

僕たちは、オリジナルのジェネシス版『ソニック・ザ・ヘッジホッグ』から、『ソニック ワールドアドベンチャー』に至るまで、ほぼ全てのソニック関連のゲームを持っているんだ。僕らはソニックをプレイして育ったようなもので、未だに大好きなんだ!

"Reach For The Stars"と"Speak With Your Heart"を手替けたことは素晴らしい経験だったよ。"Speak With Your Heart"では、Cash Cashの多くの曲で使っている僕のトレードマークになっているヴォーカルエフェクトを使うことが出来ただけで、それはその曲を未来的なサウンドにするのに一役買って、ゲームの雰囲気にもすごく合っているんだよ。僕たちは本当に『ソニック カラーズ』の制作に関わることが出来たことを光栄に思っていて、また近い将来、別なソニックタイトルに関わることが出来たらいいなと思っていますんだ!

Alex - Cash Cash

1991年に誕生したソニックは、これまでに数々のタイトルが制作され、その時代やゲームコンセプトに合わせた様々な変化を遂げてきました。時にはシリアスに、そして時にはドラマティックに。今回の『ソニック カラーズ』は、ソニックの原点であるアクションゲームとしての"楽しさ"をコンセプトに企画スタートしたタイトルです。ソニックならではのハイスピードでテンションの高いアクションはもちろん、地中を駆け回り盛り上がり天高く飛び上がるなど、今までにない爽快感を生み出す「カラーパワー」アクション、全編「巨大ターマバーク」という明るく賑やかな舞台設定、そして言葉の通じないウィイスプと呼ばれる宇宙人たちと不完全な翻訳マシンを通じてやりとりするコメディタッチの物語など、すべてがゲームとしての"楽しさ"を盛り上げてくれています。ゲームや物語を通してうえて欠かせないゲームサウンドも、今回は"楽しさ"遊れる楽曲で構成してもらいました。オープニングテーマである"Reach For The Stars"もCash Cashらしいカッコよさを出しながら、カラフルで楽しさ溢れる楽曲に仕上げたいと思いました。ゲームだけでなく、このCDを聴いていただいた皆様にも『ソニック カラーズ』の"楽しさ"を感じていただければ幸いです。

Wi-Fi版「ソニック カラーズ」の開発チームのメンバーは、前作「ソニック」のソニックと悪魔の騎士とPS3・XBOX360版「ソニック カラーズ」の「アドベンチャー」の開発チームが中心となった開発チームでした。そのため、ソニックタイトルを多く開発して来た強力なメンバーが揃っていました。しかしもしもこれが、Wii用ソフト「ソニックと悪魔の騎士」で初めてソニックの開発に携わり、続けて「ソニックと悪魔の騎士」を経て、今作ではディレクターを、しかもメインストーリーのソニックタイトルを任せられることになりました。それまでの2本はメインストーリーと並んで開発していた(いわば「外圧」だった)ことから、メインストーリーではできないことに積極的に取り組む、商品として差別化をおこなうような、メインストーリーとは良いライバルのようなタイトルでした。つまり、それまで私が作ってきたものは方向が180度変わるので、開発のスタートは苦勞しました(よくアイデアがメインストーリーっぽく無いと指摘されてました)。そこで「メインストーリーらしいソニックは周りの強力なスタッフに任せておけば安心!」と考え、それに加えてアクションゲームを作ることを強く考えました。本作ならではの「新アクションや新しい仕掛け等はもちろん、例えば、タイトル画面からスタートすると、お話を説明するイベントムービー」をばさばさしないですぐにステージがはじまるゲーム冒頭の流れや、ステージクリア後のスコアを計算する画面でソニックが操作できるのようになってくるのも、アクションゲームであることを大事にしていることをゲーム全体で伝えたいためにこだわった部分です(例えば、タイトル画面もソニックが操作できること気づきましたか?)。

そのような考え方は音楽面でも一緒で、ソニックらしさを前提にアクションゲームへアプローチしたいというのを共有するために、繰り返し話していたと思います。それ以外はほとんど注文をした記憶は無いのですが、口ずさめるメロディにして欲しいことだけは依頼しました。口ずさめるメロディによってプレイした記憶がよみがえりような、画面からメロディが浮かぶような、そんなゲームと音楽の相互作用を期待しました。また、ゲームの流れも音楽によってアクションゲームのプレイ感覚を印象づけたいと考えました。マップ画面からステージを選択すると、ステージ名を表示する画面とともにステージのBGMがはじまります。これは、内部でステージ等のデータを読み込んでいくロード画面なのですが、マップ画面からステージを選択し、BGMが鳴りはじめることでロードのための待ち時間では無く、ステージの選択からステージ名表示、ステージへと一連の流れが途切れることなくプレイがはじまる、アクションゲームのテンポを体感していただきたいためです。ただ、これにはプログラムのロード時間の最適化が必要なので、ソフトのスタッフさんとサウンドスタッフさんの双方に無理をお願いすることになりました。ちなみに、どの曲も大好きなのですが、個人的に一番思い入れが強いのは「スウィート マウンテン」のBGMです。このゲームで初めてBGMを鳴らしたときの曲です。元気で楽しくてカッコイイ、ステージとの相性以上にこのゲームらしい曲だと感じました。このゲームが向かおうとしている方向へ一気に加速した瞬間だったような気がしました。その後、ソニックシリーズの面白さを肯定しながらアクションゲームの面白さを高めることで、刹那的な面白さと普遍的な面白さを組み合わせることを目指したのが「ソニック カラーズ」です。それが、ソニックのファンの方々はもちろん、ソニックをまだプレイしたことが無いアクションゲームファンの方にも楽しんで頂けることを願っています。

今後も「最新作が最良のソニックである」ということを目指して開発を続けたいと思います。

「ソニック」シリーズの要・ハイスピード”を重視した、爽快感のある音楽が多彩に揃いました。これは、制作の初期段階に岸本ディレクターからリクエストがあった「ハイスピードな『ソニック ワールドアドベンチャー』の昼ステージ”を踏襲している事によるものです。サウンドに課せられたのは、アクションゲームとしての音楽を根底に、今作のテーマでもある、“カラー”を纏った躍動感あふれる、まさに“色とりどり”の音楽を目指す事でした。その重要な“カラー”ですが、サウンドのコンセプトを決める上でも大きなウェイトを占めるものでした。今回の舞台が、宇宙から集めてきた小惑星で造ったカラフルで巨大なテーマパークという事で、ステージ設定も非常にバラエティに富んだものだったので、まずは、“ポップでパワフルな音楽”をサウンドコンセプトの1つに設定しました。さらに、Dr.エッグマンに強引に連れてこられた宇宙人ウィスプとの“融合”により、様々なカラーパワーを発動できる事が、このゲームの醍醐味でもあったので、“宇宙”というキーワードにも合う要素を、何か“融合”という形で取り込みたいと考え、“エレクトロと生楽器とのミクスチャー”を2つ目のサウンドコンセプトとしました。

さて、今回のオープンニングテーマ“Reach For The Stars”を手がけたのは、『ソニック ワールドアドベンチャー』で“Speak With Your Heart”でありのままに詰め込んだテーマ曲“Endless Possibility”を制作した大谷智哉。今作のエンディングテーマ“Reach For The Stars”では、リリースナリオとの連動を見事に昇華させたのは、ソニックシリーズでもお馴染みの南波真理子と大谷の2人。“Reach For The Stars”では、リリースにも“カラー”をキーワードとして加え、ゲームとの親和性を高めつつ、エレクトロとの融合でカラフルさを増したそのサウンドはとてモポップなものでした。ヴォーカルエフェクトの振り切り具合をテーマ曲とエンディング曲とで変えている所なども、サウンドカラーの幅を広げていると思いませんか？(余談ですが、サウンドエディターの幸崎とウィスプの声を決める際、人の声とは全く違ったエフェティブなもの”というキーワードが挙りました。トーキングモジュレータを通してこのヴォーカルは、エレクトロな手法を使う点でとても参考になっています)。そして、メインテーマ“Theme of Sonic Colors”を自分と共同で制作したのは、『ソニック アドベンチャー』シリーズでもお馴染みの照谷文恵。制作当初からメインテーマには、“Reach For The Stars”のメロディの一部を引用し発展させるプランだったので、そのメロディに対してオーケストラでも映える大きなメロディを、というリクエストを出していました。2009年の年末には“Reach For The Stars”のデモ完成を迎え、それをモチーフとして受け取り、以降、合計12曲のシステム曲のスコアを制作して行く事となりました。レコーディングディレクションには、自分の手掛けるタイトルで欠かせない存在になっているAtsushi “SUSHI” Kosugi氏、オーケストレーションには、プロドウェイミュージカルで2二期賞にいくつもノミネートされた実績を持つLarry Hochman氏。早い段階からの両氏の協力を与えては成立しなかったと思います。“Reach For The Stars”のキーもそのまま活かし、テンポも少し早めにした事で、楽器の実音が存在しない部分をどうアレンジしようかとか、管楽器で短いパッセージを延々吹き続けると、全曲吹き終わる前に唇がダメになってしまうといったアドバイスに対して、聴こえ方は一層でも吹き手を変えたり、長い音符を変えたり、幾度となくアレンジを繰り返して、やっと完成した時の達成感は格別のものだったのを思い出します。

ゲーム中のカラフルな音楽には、それらを演出したコンポザーサー達の“カラー”が大きく影響を与えています。惑星ごとに存在するエリアの曲を制作したのは南波と、ナイツシリーズでもお馴染みの権谷尚史の2人。ステージ曲とのマッチングを図りつつバラエティ豊かに表現した曲になっています。Dr.エッグマンとのラストバトルを荘厳な曲で飾ったのは、『ファンタシースター』シリーズでお馴染み小林秀聡。ストーリーを盛り上げる劇伴は、クラシックスタイルの手法を用いつつ、ダイナミックな演出を施した照谷文恵。長年ソニックタイトルを手掛けるベテラン揃いです。そして、ステージ曲を中心に制作したのは自分と大谷。ポップでパワフルなステージ曲を主軸として、融合により発動するカラーパワーの特徴ごとに専用の音楽を用意したり、ブースト発動では『ソニック ワールドアドベンチャー』同様、曲自体にフィルターが掛かるシステムも踏襲しています。さらに、8bitゲーム機から飛び出した様な、レトロな音色の曲も制作。とてもシンフルな分、メロディを中心とした分かりやすいアレンジが必要でしたし、何よりもアイディアの焼き増しにならない様、打ち込み技も工夫する必要があったり……。でも一番忘れてはいけないのがソニックの音楽としての先進性。常にワクワクする曲を作りたいと思っています。そこに新しいチャレンジをプラスし続ける事が、ソニックの音楽に必要な事なんじゃないかと思っています。

今回揃った音楽達は、エレクトロと生楽器とのミクスチャーといった、まさに新しいチャレンジで生まれたものばかりですが、想像力をかき立てられるというか、自然と人を楽しくさせる力を持った、そんな“カラフル”という言葉に相応しい音楽に仕上がったと思います。このCDを聴いて頂いたソニックファンの皆様には、ぜひお気に入りのカラーを見つけて欲しいと思うと共に、まだゲームを体験していないという方は、是非ゲームの中でもソニックの音楽を楽しんで頂ければ嬉しいです。

今作もがんばりました。「ソニック ワールドアドベンチャー」の屋ステージの流れを汲みつつ、ソニックと宇宙人(ウィズプ)とが融合することにより生み出される多彩な新アクションが軸になる。という話を最初に聞き、2010年6月に口サンゼルスで開催されるE3近辺でのドレイラー公開から逆算しつつ、早い時期からオープンニングテーマ=主題歌の作曲を開始しました。「Endless Possibility」のように、テンポが早くて、明るくて、ポジティブで、を大前提としつつも、よりカラフル=ポップで、宇宙が舞台であることからシンセサイザーなどのサウンドも積極的に加えつつ、ソニックと宇宙人との融合というキーワードから、人間の声でありながらも異なる質感を付加したようなエフェクティブなヴォーカルパートで、などなどイメージを膨らませながら「Reach For The Stars」のデモが徐々に形になって行きました。歌詞のキーワードを挙げていく中で、飯塚プロデュースからは「Color」を、僕は「Star」という単語を入れないなどと話していました。一方のエンディングテーマ「Speak With Your Heart」は、どういった曲調が相応しいのか、どんな歌詞を歌うべきか、シナリオを読みつづ手がかりを探って行きました。ストーリーの中で、テイリスの翻訳マシンが完成し宇宙人のヤッカと会話ができるようになった時はもう別れの時…。という部分を拡張、コミュニケーションをテーマにした歌で、人間と宇宙人が一緒に歌っているようなエフェクティブかつ賑やかなヴォーカルで、などと考えていた時に、この曲の共作者である南波真理子から出たあるアイデアを元に完成形のイメージが一気に固まり、あとは2人で作曲データをやりとりしながら形にしていきました。

そしてシンガーの選定は、今回も満上純に協力してもらいました。「ソニック カラーズ」の楽曲コンセプトと、シンガーに望むものを伝えつつ話し合いながら進めて行ったのですが、何組かの候補者がいた中でオープンニングテーマ、エンディングテーマ共に、ニュージャージー州出身のエレクトロニックサウンドが特徴的なポップロックバンド、Cash Cashのメンバーをヴォーカルに起用した理由は、彼らのスタイルが、今作のヴォーカル曲で目指したバンドサウンド x シンセサイザー x エフェクティブなヴォーカルトラックにマッチすると思うたからです。「Reach For The Stars」を歌っているのが、Cash CashのリードヴォーカルでもあるJean Paul Makhloof。「Speak With Your Heart」のトーキングモジュレーターを使用したヴォーカルが、Cash Cashのキーボード担当でもあるAlex Luke Makhloof。1組のアーティストに2曲の「ヴォーカル」を担当してもらったわけですが、それぞれが全く異なる音色になっているところがユニークだと思っています。楽曲の土台となるドラマ、ベース、ギターのレコーディングを日本で終えた後、ヴォーカルのレコーディングの為に、瀬上と2人でニューヨーク市から車で3、40分くらい移動したニュージャージー州のローズランドという、僕らの感覚ではまるで別荘地のような場所にある彼らのプライベートスタジオへと向かいました。彼らは僕よりひとまわりも年齢が下で、20歳とちよつとのアーティスト。音楽を共通言語として、地球上の遠く離れたところに住む世代の違う彼らと一緒に仕事が出来たことがとても刺激的でした(ちなみに彼らは大のソニックファンなのです)。彼らのヴォーカルが入ったことで、今作ならではのハイブリッド感が増し、描いていたイメージ通り、キャッチーでフレッシュで刺激的なサウンドに仕上がったと思います。「Reach For The Stars」の「Stars」は、皆の夢や希望という意味でもあり、「Speak With Your Heart」は「心を通わせて話をしよう」というポジティブなメッセージングです。どちらとも大切な曲なので、気に入ってもらえたら嬉しいですね。

アクションステージの音楽は、各ステージの特色が色濃く反映されるように制作していきました。「ソニック ワールドアドベンチャー」の音楽が世界中のワールドミュージックの要素を取入れることで多彩さを表現していたのに対し、「ソニック カラーズ」では、シンセサイザーなどによる打ち込みのサウンドと、生演奏とのブレンド具合で多彩さを表現しています。楽しさを演出する仕掛の1つとして、カラーパワを発動している時に音楽が変わる仕様がプロジェクト初期段階から決めていたのですが、まずはその為のプログラムを検証するため、彼らのもりで組込んだイェロー・ドリルの曲がいくつかゲームに馴染んでしまい、最終的に採用されることになりました。どのアクションステージも、主張の強い音楽を用意しておきながらブーストを発動すれば音色が変化し、カラーパワを発動すれば音楽自体が変化し…。と、ゲームならではの变化に富んだ工夫も盛り込んでいるのですが、そんな「TOO MUCH」などところがソニックシリーズのサウンドの特徴だと思っています。

最後に、このオリジナルサウンドトラックのアルバムタイトルは、カラーパワの「ヴィヴィッドな色彩」と、生演奏と人工的な音とが融合した「ハイブリッドなサウンド」という2つのキーワードをかけあわせて考えました。今回もパッケージの仕様、アートワークの細部に至るまでこだわって作りましただけで、全てひっくり返るため「ソニック カラーズ」のサウンドを楽しんでもらえたら嬉しいですね。今後もしソニックシリーズのサウンドを応援よろしくお願ひします。

Amsterdam Session Orchestra is...

1st Flute: Jeanet Landré
2nd Flute: Friederike Darius
Piccolo: Mirjam Teepe

1st Oboe: Marjolein Koning
2nd Oboe / English Horn Double: Marijke Clemens

1st Clarinet: Frank van de Brink
2nd Clarinet / Bass Clarinet Double: Sergio Hamerslag

1st Bassoon: Remko Edelaar
2nd Bassoon / Contra Bassoon Double: Kaspar Smkkers

1st French Horn: Liz Chell
2nd French Horn: Kirsten Jeurissen
3rd French Horn: Wouter Brouwer
4th French Horn: Pieter Hunfeld

1st Trumpet: Hans van Loenen
2nd Trumpet: Jacco Groenendijk
3rd Trumpet: Hessel Buma

1st Tenor Trombone: John Wheeler
2nd Tenor Trombone: Victor Bellmonte Albert
3rd Bass Trombone: Brandt Attema

Tuba: David Kulz

1st Percussion: Murk Jiskoot
2nd Percussion: Frank Wardenier
3rd Percussion: Reme Spierings

Piano: Larry Hochman

1st Violins: Vera Laporeva / Sarah Koch / Henriëtte Luytjes /
David Peijnenborgh / Jasper van Rosmalen

2nd Violins: Vera van der Bie / Ruben Margarita /
Doesjka de Leu / Pauline Koning

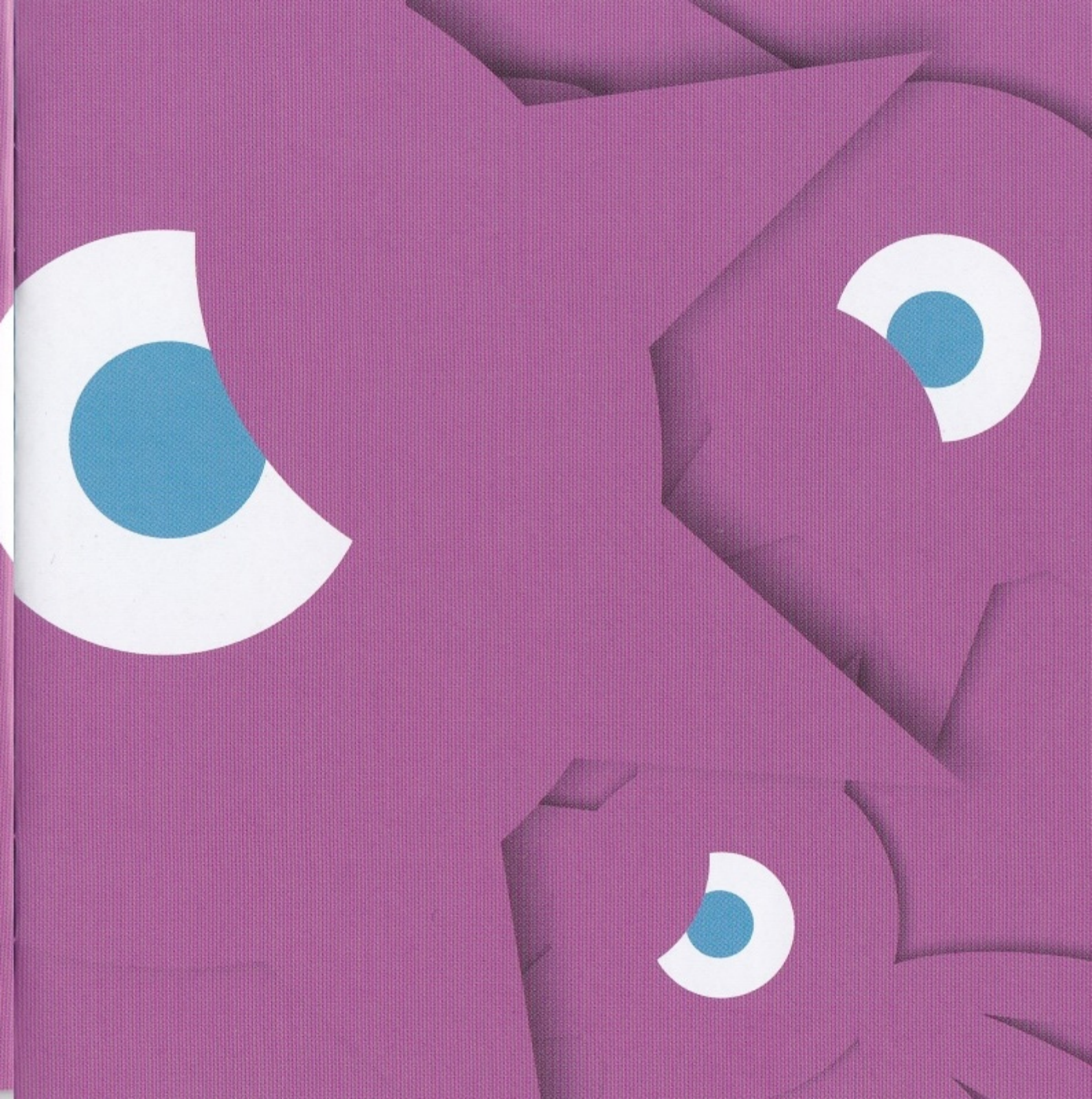
Violas: Norman Jansen / Iris Schut / Alex Welch

Cellos: Emilie Visser / Jascha Albracht

Double Bass: Erik Winkelmann

Harp: Valérie Rijckmans

Conductor & Arrangement: Larry Hochman



Disc 1

01. Reach For The Stars - Opening Theme -

Vocals by Jean Paul Makhlouf of Cash Cash
Music & Arranged by Tomoya Ohtani
Lyrics by Alex Makhlouf & Samuel Frisch

Electric Guitars: Susumu Nishikawa
Electric Bass: Akinori Yamada
Drums: Masuo

Drums recorded by Yoshitada Miya
at Towerside Studio, Tokyo.

Vocal tracks recorded by Jean Paul Makhlouf
at Digital Heart Beat Music in Roseland, N.J.
Recorded & Mixed by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.

02. Theme of Sonic Colors - Title ver.

Performed by Amsterdam Session Orchestra
Music by Fumie Kumatani & Kenichi Tokoi
Conducted & Arranged by Larry Hochman

Directed by Atsushi "SUSHI" Kosugi
at Power Sound Studios, Amsterdam.
Recorded by Paul Pouwer
at Power Sound Studios, Amsterdam.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

03. Tropical Resort - Act 1

Music by Tomoya Ohtani
Electric Guitars: Susumu Nishikawa
Electric Bass: Akinori Yamada

Recorded & Mixed by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.

04. Area - Tropical Resort

Music by Naofumi Hataya
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

05. Cutscene - Robots & Wisps

Music by Fumie Kumatani
Arranged by Kenichi Tokoi

Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

06. Tropical Resort - Act 2

Music by Tomoya Ohtani
Electric Guitars: Susumu Nishikawa
Electric Bass: Akinori Yamada

Recorded by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

07. Color Power - Cyan Laser

Music by Tomoya Ohtani
Mixed by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.

08. Tropical Resort - Act 3

Music by Tomoya Ohtani
Electric Guitars: Susumu Nishikawa
Electric Bass: Akinori Yamada

Recorded & Mixed by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.

09. Stage Clear

Performed by Amsterdam Session Orchestra
Music by Fumie Kumatani & Kenichi Tokoi
Conducted & Arranged by Larry Hochman

Directed by Atsushi "SUSHI" Kosugi
at Power Sound Studios, Amsterdam.
Recorded by Paul Pouwer
at Power Sound Studios, Amsterdam.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

10. Cutscene - Dr. Eggman Appears

Music by Kenichi Tokoi
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

11. Cutscene - Ferris Wheel Boss Appears

Music by Hideaki Kobayashi
Arranged by Kenichi Tokoi

12. vs. Rotatatron & Refresherator

Music by Tomoya Ohtani
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

13. Cutscene - Yacker's Plea

Music by Fumie Kumatani
Arranged by Kenichi Tokoi
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

14. Cutsene - Robot's Lost & Found

Music by Fumie Kumatani
Arranged by Kenichi Tokoi

Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

15. World Map

Performed by Amsterdam Session Orchestra

Music by Fumie Kumatani & Kenichi Tokoi
Conducted & Arranged by Larry Hochman

Directed by Atsushi "SUSHI" Kosugi
at Power Sound Studios, Amsterdam.
Recorded by Paul Pouwer
at Power Sound Studios, Amsterdam.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

16. Sweet Mountain - Act 1

Music by Kenichi Tokoi

Electric Guitars: Chewtaro Moritake
Electric Bass: Kenichi Tokoi

Recorded by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

17. Area - Sweet Mountain

Music by Mariko Namba

Electric Guitars: Chewtaro Moritake
Electric Bass: Akinori Yamada

Recorded by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

18. Sweet Mountain - Act 2

Music by Kenichi Tokoi

Electric Guitars: Chewtaro Moritake
Electric Bass: Kenichi Tokoi

Recorded by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

19. Color Power - Yellow Drill

Music by Tomoya Ohnani

Mixed by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.

20. Sweet Mountain - Act 3

Music by Kenichi Tokoi

Electric Guitars: Chewtaro Moritake
Electric Bass: Kenichi Tokoi

Recorded by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

21. Cutsene - Sugar Armada Appears

Music by Hideaki Kobayashi
Arranged by Kenichi Tokoi

Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

22. vs. Captain Jelly & Admiral Jelly

Music by Kenichi Tokoi

Electric Guitars: Chewtaro Moritake

Recorded by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

23. Boss Stage Clear

Performed by Amsterdam Session Orchestra

Music by Fumie Kumatani & Kenichi Tokoi
Conducted & Arranged by Larry Hochman

Directed by Atsushi "SUSHI" Kosugi
at Power Sound Studios, Amsterdam.
Recorded by Paul Pouwer
at Power Sound Studios, Amsterdam.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

24. Result Screen

Performed by Amsterdam Session Orchestra

Music by Fumie Kumatani & Kenichi Tokoi
Conducted & Arranged by Larry Hochman

Directed by Atsushi "SUSHI" Kosugi
at Power Sound Studios, Amsterdam.
Recorded by Paul Pouwer
at Power Sound Studios, Amsterdam.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

25. Save Screen

Performed by Amsterdam Session Orchestra

Music by Fumie Kumatani & Kenichi Tokoi
Conducted & Arranged by Larry Hochman

Directed by Atsushi "SUSHI" Kosugi
at Power Sound Studios, Amsterdam.
Recorded by Paul Pouwer
at Power Sound Studios, Amsterdam.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

Disc 2

01. Soak Colors - Single

Performed by Amsterdam Session Orchestra

Music by Fumie Kumatani & Kenichi Tokoi
Conducted & Arranged by Larry Hochman

Directed by Atsushi "SUSHI" Kosugi
at Power Sound Studios, Amsterdam.
Recorded by Paul Pouwer
at Power Sound Studios, Amsterdam.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

02. Theme of Soak Colors

Performed by Amsterdam Session Orchestra

Music by Fumie Kumatani & Kenichi Tokoi
Conducted & Arranged by Larry Hochman

Directed by Atsushi "SUSHI" Kosugi
at Power Sound Studios, Amsterdam.
Recorded by Paul Pouwer
at Power Sound Studios, Amsterdam.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

03. Starlight Carnival - Act 1

Music by Tomoya Ohtani

Electric Bass: Akinori Yamada
Drums: Masuo

Recorded & Mixed by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.

04. Area - Starlight Carnival

Music by Mariko Nanba

Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

05. Color Power - Green Hover

Music by Tomoya Ohtani

Mixed by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.

06. Starlight Carnival - Act 2

Music by Tomoya Ohtani

Mixed by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.

07. Color Power - Blue Cube

Music by Tomoya Ohtani

Mixed by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.

08. Starlight Carnival - Act 3

Music by Tomoya Ohtani

Electric Bass: Akinori Yamada
Drums: Masuo

Recorded & Mixed by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.

09. Catscene - 501 Frigate Appears

Music by Hideaki Kobayashi
Arranged by Kenichi Tokoi

10. vs. Ocean & Skellicon

Music by Tomoya Ohtani

Electric Guitars: Susumu Nishikawa
Drums: Masuo

Recorded & Mixed by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.

11. Area - Planet Wisp

Music by Mariko Nanba

Acoustic Guitars: Chewitaro Moriike
Recorded by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

12. Planet Wisp - Act 1

Music by Kenichi Tokoi

Electric Bass: Kenichi Tokoi
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

13. Catscene - Wisp's Homeworld

Music by Fumie Kumatani & Kenichi Tokoi
Arranged by Kenichi Tokoi

Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

14. Color Power - Orange Rocket

Music by Tomoya Ohtani

Mixed by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.

15. Planet Wisp - Act 2

Music by Kenichi Tokoi

Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

16. Color Power - Pink Spikes

Music by Tomoya Ohtani
Mixed by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.

17. Planet Wisp - Act 3

Music by Kenichi Tokoi
Electric Bass: Kenichi Tokoi
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

18. Game Land - Title Screen

Music by Hideaki Kobayashi
Programming: Tomoya Ohtani
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

19. Game Land 1

Music & Arranged by Tomoya Ohtani
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

20. Game Land 2

Music & Arranged by Kenichi Tokoi
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

21. Game Land 3

Music & Arranged by Tomoya Ohtani
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

22. Game Land - Color Power

Music & Arranged by Tomoya Ohtani
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

23. Game Land 4

Music & Arranged by Kenichi Tokoi
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

24. Game Land 5

Music & Arranged by Tomoya Ohtani
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

25. Game Land 6

Music & Arranged by Kenichi Tokoi
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

26. Game Land 7

Music & Arranged by Kenichi Tokoi
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

27. Game Land - Stage Clear

Music by Hideaki Kobayashi
Programming: Tomoya Ohtani
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

28. Game Land - Result Screen

Music by Hideaki Kobayashi
Programming: Tomoya Ohtani
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

29. Game Over

Performed by Amsterdam Session Orchestra
Music by Fumie Kumatani & Kenichi Tokoi
Conducted & Arranged by Larry Hochman

Directed by Atsushi "SUSHI" Kosugi
at Power Sound Studios, Amsterdam.
Recorded by Paul Pouwer
at Power Sound Studios, Amsterdam.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

Disc-3

01. Reach For The Stars - Short ver.

Vocals by Jean-Paul Makhlouf of Cash-Cash

Music & Arranged by Tomoya Ohtani
Lyrics by Alex Makhlouf & Samuel Frischi

Electric Guitars: Susumu Nishikawa
Electric Bass: Akinori Yamada
Drums: Masato

Drums recorded by Yoshitada Miya
at Towers Studio, Tokyo

Vocal tracks recorded by Jean-Paul Makhlouf
at Digital Heart Beat Music in Roseland, NJ
Recorded & Mixed by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo

02. Option Screen

Performed by Amsterdam Session Orchestra

Music by Fumie Kumetani & Kenichi Tokoi
Conducted & Arranged by Larry Hochman

Directed by Atsushi "SUSHI" Kosugi
at Power Sound Studios, Amsterdam
Recorded by Paul Pouwer
at Power Sound Studios, Amsterdam
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC

03. Aquarium Park - Act 1

Music by Tomoya Ohtani

Electric Piano: Takahito Eguchi

Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC

04. Area - Aquarium Park

Music by Maniko Manba

Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC

05. Aquarium Park - Act 2

Music by Tomoya Ohtani

Electric Piano: Takahito Eguchi

Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC

06. Color Power - Yellow Drill Underwater ver.

Music by Tomoya Ohtani

Mixed by Yoshitada Miya at Sega Digital Studio, Tokyo

07. Aquarium Park - Act 3

Music by Tomoya Ohtani

Electric Piano: Takahito Eguchi

Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC

08. Out of Breath

Performed by Amsterdam Session Orchestra

Music by Yukitumi Makino
Arranged by Fumie Kumetani & Kenichi Tokoi
Conducted & Orchestrated by Larry Hochman

Directed by Atsushi "SUSHI" Kosugi
at Power Sound Studios, Amsterdam
Recorded by Paul Pouwer
at Power Sound Studios, Amsterdam
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC

09. Area - Asteroid Coaster

Music by Maniko Manba

Electric Guitars: Susumu Nishikawa

Recorded by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo

Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC

10. Asteroid Coaster - Act 1

Music by Kenichi Tokoi

Electric Guitars: Chewlaro Moritake
Electric Bass: Kenichi Tokoi

Recorded by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC

11. Asteroid Coaster - Act 2

Music by Kenichi Tokoi

Electric Guitars: Chewlaro Moritake
Electric Bass: Kenichi Tokoi

Recorded by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC

12. Color Power - Purple Frenzy

Music by Tomoya Ohtani

Mixed by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo

13. Cutscene - Nega-Wisp Factory

Music by Kenichi Tokoi
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

14. Asteroid Coaster - Act 3

Music by Kenichi Tokoi
Electric Guitars: Chewtaro Moritake
Electric Bass: Kenichi Tokoi
Recorded by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

15. Cutscene - Free from Nega-Wisp Factory

Music by Fumie Kumatani & Kenichi Tokoi
Arranged by Kenichi Tokoi
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

16. Cutscene - Broken Chains

Music by Fumie Kumatani & Kenichi Tokoi
Arranged by Kenichi Tokoi
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

17. Cutscene - Finally go home?

Music by Fumie Kumatani & Kenichi Tokoi
Arranged by Kenichi Tokoi
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

18. Area - Terminal Velocity

Music by Naofumi Hataya
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

19. Cutscene - Hyper-go-on Surge

Music by Fumie Kumatani
Arranged by Kenichi Tokoi
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

20. Cutscene - The tailed plan

Music by Kenichi Tokoi
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

21. Terminal Velocity - Act 1

Music by Kenichi Tokoi
Electric Guitars: Chewtaro Moritake
Electric Bass: Kenichi Tokoi
Recorded by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

22. Cutscene - The Nega-Wisp Armor

Music by Hideaki Kobayashi
Arranged by Kenichi Tokoi

23. vs. Nega-Wisp Armor - Phase 1

Music by Hideaki Kobayashi
Mixed by Dave Darlington at Bass Hit Recording, NYC.

24. vs. Nega-Wisp Armor - Phase 2

Music by Tomoya Ohtani
Arranged by Hideaki Kobayashi
Electric Bass: Akinori Yamada
Drums: Masuo
Recorded by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

25. Cutscene - The Core

Music by Fumie Kumatani
Arranged by Kenichi Tokoi

26. Terminal Velocity - Act 2

Music by Kenichi Tokoi
Electric Guitars: Chewtaro Moritake
Electric Bass: Kenichi Tokoi
Recorded by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

27. Cutscene - Yacker's Goodbye

Music by Fumie Kumatani & Kenichi Tokoi
Arranged by Kenichi Tokoi
Mixed by Dave Darlington
at Bass Hit Recording, NYC.

28. Speak With Your Heart - Ending Theme -

Vocals by Alex Makhlof
& Jean Paul Makhlof of Cash Cash
Music & Arranged by Maniko Nanba
& Tomoya Ohtani
Lyrics by Jean Paul Makhlof
Backing Vocals: Kenichi Tokemoto /
Mika Arisaka / Kaori Sawada
Additional Backing Vocals: Malsuba Matsubara /
Yuko Furumoto / Shojo Kamibe
Takashi Yamazaki / Kenji Otakeura / Yusuke Ikeda
Electric Guitars: Susumu Mishikawa
Electric Piano: Takahito Eguchi
Electric Bass: Akinori Yamada
Drums: Masuo
Additional Programming by Alexander Makhlof
at Digital Heart Beat Music in Roseland, NJ.
Drums recorded by Yoshitada Miya
at Towerside Studio, Tokyo.
Vocal tracks recorded by Jean Paul Makhlof
at Digital Heart Beat Music in Roseland, NJ.
Recorded & Mixed by Yoshitada Miya
at Sega Digital Studio, Tokyo.

Speak With Your Heart - Ending Theme -

Finally we can relate, now we're side by side this is fate
I knew all along we'd find some way to communicate

I've been here before and I know that
We must stand up tall
I'm not scared to ask when I'm not sure
We can overcome it all

★ Speaking from nowhere else except your heart
You'll never know if you don't try

Listen and see, the voice I carry with me
Speak with your heart, speak with your heart

★ ★ If you could tell me how to lend a hand
I would try to understand
No words can say how much I care
Together we can take a stand

★ ★ ★ Don't fall apart
Speak with your heart
And always take it with you back to the start

We can break this wall that divides us
I know you're sincere
We'll just take our time in this moment
Your voice will come clear

★ Repeat

★ ★ Repeat

Tell me how to lend a hand
I would try to understand
No words can say how much I care
Together we can take a stand

★ ★ ★ Repeat ×2

The anthem of this victory, will light the way to the end
And I know that if we communicate, peace will be ours till the end

Don't fall apart

Speak with your heart and always take it with you back to the start,
Don't fall apart

Speak with your heart, your heart, with your heart, speak with your heart

Don't fall apart

Speak with your heart, and always take it with you back to the start
Don't fall apart

Speak with your heart, your heart, with your heart, speak with your heart
Don't fall apart

Speak with your heart and always take it with you back to the start
Don't fall apart

Speak with your heart and always take it with you back to the start

Speak with your heart, Yeah!

最後にオレたちはわかり合える 今オレたちは共にいる これは運命さ
心を通じ合うやうな方があるはずだってオレには始めから分かってた

オレはずっと前からここにいます

オレたちは自信を持たなきゃダメだってこと オレには分かっている

不安を乗り越えられるのか

自信が揺らいでもオレは恐れたりしない

★心が話す言葉は

聞こうとしなければ聞かえない

聞いてくれ 感じてくれ オレの心の声を

心の言葉で話そう 心の言葉で話そう

★★どんな手助けができるのか もしも君が話してくれるなら

オレにも理解できるのに

思いのだけは言葉にならないけれど

オレたちは共に立ち向かえるはずさ

★★★あきらめちゃダメ

心の声で話そう

その思いをずっと持ち続けよう

オレたちを引き離そうとするこの壁を破すのさ

君にワソはないこと オレは知ってる

焦る必要なんてない

もうすぐ君の心の声が増えてくるはずだ

★ Repeat

★★ Repeat

君をどう助けられるのか教えて欲しい

オレは知りたい

思いのだけは言葉にならないけれど

オレたちは共に立ち向かえるはずさ

★★★ Repeat x2

勝利の歌声が いつまでも聞こえる

もし心を通じ合ったなら ずっと笑顔でいられるさ

あきらめちゃダメ

心の声で話そう その思いをずっと持ち続けよう

あきらめちゃダメ

心の声で話そう 心の声で 心の声で話そう

あきらめちゃダメ

心の声で話そう その思いをずっと持ち続けよう

あきらめちゃダメ

心の声で話そう 心の声で 心の声で話そう

あきらめちゃダメ

心の声で話そう その思いをずっと持ち続けよう

あきらめちゃダメ

心の声で話そう その思いをずっと持ち続けよう

心の声で話そう Yeah!

Staff

Producer: Tomoya Ohtani

Label Staff:

Executive Producer: Fumitaka Shibata

A&R Director: Kazuo Koizumi

Sleeve Design: Kazunori Yusa from 495 Design Service

Translator: Kan Andrew Hashimoto

Mastering Engineer: Kazushi Kyogoku

Mastering Studio: Hitokuchi-zaka Studios Inc.

Recording Coordinators:

Kazuyuki Doki (Re-Birth)

Nao Hirata (Re-Birth)

Vocal Tracks Coordinator: Jun Senoue

Recording Director:

Amsterdam & New York Session: Aisushi "SUSHI" Kosugi (Beat On Beat, Inc.)

Recording & Mixing Engineers:

Dave Darlington (Bass Hit Recording)

Paul Pouwer (Power Sound Studios)

Yoshihisa Miya

Assistant Engineer:

Toni Korsten (Power Sound Studios)

Rie Mimoto (Towerside Studio)

Recorded & Mixed at:

Sega Digital Studio, Tokyo.

Towerside Studio, Tokyo.

Digital Heart Beat Music in Roseland, NJ.

Power Sound Studios, Amsterdam.

Bass Hit Recording, NYC.

Original Game "SONIC COLORS"

Producer: Takashi Izuka

Director (Wii): Morio Kishimoto

Art Director: Sachiko Kawamura

Sound Producer: Kenichi Tokoi

Special Thanks:

Jason Aron (Ozone Entertainment)
Miki Kashiwagi (Smash Room)
Katsuko Matsumoto (Jet ONE)
Shinobu Yokota
Teruhiko Nakagawa
Naofumi Hataya

Websites:

SONIC COLORS: <http://sonic.sega.jp/SonicColors/>
SONIC CHANNEL: <http://sonic.sega.jp/>
SONICTEAM: <http://www.sonicteam.com/>
SEGA: <http://sega.jp/>

Cash Cash:

[www.myspace.com/cashcash](http://myspace.com/cashcash)
[www.facebook.com/cashcash](http://facebook.com/cashcash)
Twitter - @CashCashBand
Management - Ozone Entertainment: www.ozonemm.com
Jean Paul Makhlouf and Alexander Makhlouf of Cash Cash
appear courtesy of Universal Republic Records.

©&©SEGA

<取り扱い上のご注意> ●ディスクは裏面状、指紋、汚れ、キズ等を付けないように取り扱ってください。 ●ディスクが汚れたときは、めがね拭きのような柔らかい布で内周から外周に向かって放射状に磨くふき取ってください。レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。 ●ディスクは両面共、鉛筆、ボールペン、油性ペン等で文字を書いたり、シール等を貼付しないでください。 ●ひび割れや変形、又は裏蓋封帯で修復したディスクは絶対に使用しないでください。 <保管上のご注意> ●直射日光の当たる場所や高温・多湿の場所には保管しないでください。 ●ディスクは使用後、元のケースに入られて保管してください。 ●プラスチックケースの上に重いものを置いたり、落としたりすると、ケースが破損し、音がすることをあります。



WWW.CE31241-3

SONIC
COLORS
ユニバース